

2020 年度事業計画



指定介護老人福祉施設・短期入所生活介護施設キャッシル真和
ケアハウスキャッシル真和
キャッシル真和デイサービス
キャッシル真和デイサービス（日常生活支援総合事業）
キャッシル真和デイサービス第2
キャッシル真和デイサービス第2（日常生活支援総合事業）
生きがいデイサービスキャッシル真和
居宅介護支援事業所キャッシル真和
キャッシル真和地域サポート型特養

指定介護老人福祉施設キャッシル真和事業計画

短期入所生活介護施設キャッシル真和事業計画

基本理念

(安心) (交流) (信頼) のみっつのわ (3つの輪) を基本理念とし、真のやすらぎとふれあいの和を求め続けていく。

入所者の人間らしい生活の確保

個人個人の家庭の延長とし、全体の福祉に反しない限り個人としての家庭生活に準じたものとなるよう努力する。

マイホームな施設

入浴 入所者の心身状況に合わせて、臥床式特殊浴槽、座位式特殊浴槽 (2台)、一般浴槽を利用し入浴していただきます。

日常生活 ・「朝起きて夜寝る」体調不良者を除き全員離床
・「排泄はトイレで」体調不良者を除き日中はトイレでの排泄

身体拘束廃止 入所者の行動の自由を拘束することなく、介護職員の見守り体制の強化で対応

看取り ご本人・ご家族の希望により終末期を施設で過ごしていただけるよう看護師を中心に嘱託医師・医療機関との24時間連絡体制の確保

重度化対策 看護師不在の夜間においても待機看護師を配置し、施設からの連絡を可能にし、必要な場合には施設からの緊急の呼び出しに応じて出動できる体制確保

認知症 月2回以上、入所者に対し精神科医師の療養指導を行う

吸引 介護職員に吸引等の医療行為ができるよう資格取得に努める

口腔機能維持管理 歯科医師、歯科衛生士の指導の下に入所者の口腔ケア・マネジメントに係る計画を策定する

また、歯科衛生士による各人月2回の口腔ケアを行う

栄養マネジメント 管理栄養士による「栄養スクリーニング」を行い、それを踏まえて入所者毎の解決すべき課題を把握する「栄養アセスメント」を行う

褥瘡 各個人に合わせた計画書を作成し3か月ごとの評価をする。
また、体位交換が必要な入所者に対しては、それぞれに合ったクッション位置を検討し正しく体位交換をしている。

食事 入所者の楽しみのひとつであり、健康管理に必要なものです。
各人の嗜好調査の結果や身体状況に配慮した献立を作成し、それぞれが自分のペースでゆっくりと食事が摂れるよう工夫する

「お箸の国です日本は」という考え方をもとに食事摂取用具は、可能な限り箸の使用に取り組んでいきます。お箸は、入所者にとって使い慣れたものであり、リハビリや誤嚥防止にもなります。補助的に配膳時にスプーン等もつけます。

食事形態の見直しを図り、咀嚼、嚥下可能な刻み食の方については、配前後に職員が可能な大きさにカットします。

また、極刻み食の方については誤嚥防止のため、とろみをつけたソフト食の形での提供をします。


食べたものを吐き出される方や体調不良者にはその都度看護師の指示によりミキサー食や回復食を提供します。


施設では、経口摂取を基本として特に食事に力を入れています。


食事バイキング


日常の食事に変化をつけて楽しんでいただくため今年度は旬の食材を使った献立を提供します。

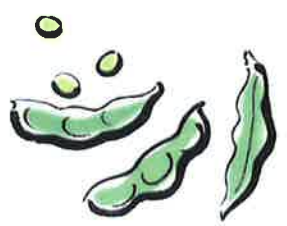
なお、常食として白飯・汁もの・玉子焼き・サラダ類を準備します。


月	旬の材料	献立	
4	鯖		たけのこご飯
	スナップエンドウ	牛肉とスナップエンドウの炒め物	
	春キャベツ	炒り鶏	
	新玉ねぎ	鯖の山椒焼き	
	ひじき	新玉ねぎのサラダ	
	新ごぼう	ごぼうとヒジキの炒め物	
		玉ねぎの丸ごと煮	
		キャベツとトマトのスープ	


月	旬の材料	献立	
5	アスパラガス ニラ 新じゃが 新ごぼう あさり 春キャベツ		豆ごはん
		アスパラガスの肉巻きフライ	
		ビーフシチュー	
		春キャベツの回鍋肉	
		新ごぼうのサラダ	
		あさりとわけぎのぬた和え	
		新じゃがのごま煮	
		ニラと春雨のスープ	


月	旬の材料	献立	
6	たこ イワシ インゲン ピーマン 紫蘇 オクラ ズッキーニ		たこ飯
		鶏肉のトマト煮	
		豚肉の梅紫蘇焼き	
		イワシのカレー風マリネ	
		鶏ささみのゴマみそ和え	
		いんげんのガーリックソテー	
		コールスロサラダ	
		ラタトゥイユ	


月	旬の材料	献立	
7	キス 茄子 冬瓜 ゴーヤ オクラ ピーマン みょうが		新生姜ご飯
		キスと春野菜の天ぷら	
		鶏肉と茄子のスタミナ炒め	
		夏野菜と豚肉の冷しゃぶ	
		ゴーヤの味噌炒め	
		冬瓜と海老の煮物	
		なめことオクラみょうが和え	
		南瓜スープ	


月	旬の材料	献立	
8	カレイ 鰻 ピーマン とうもろこし かぼちゃ 大葉 チンゲン菜		枝豆ご飯
		牛肉とピーマンの細切り炒め	
		カレイの酢豚風	
		大葉とささ身のチーズ春巻き	
		とうもろこしのかき揚げ	
		うざく	
		南瓜の旨煮	
		チンゲン菜のスープ	


月	旬の材料	献立	
9	鮭 しめじ 人参 さつま芋 里芋 南瓜 チンゲン菜		さつま芋ご飯
		鮭とキノコの和風マリネ	
		かぼちゃのコロッケ	
		きのこ牛肉のプルコギ	
		里芋のゴマみそ煮	
		チンゲン菜の中華炒め	
		人参のしりしり	
		キノコ汁	


月	旬の材料	献立	
10	秋刀魚 鰯 かぶ きのこ さつま芋		きのこご飯
		秋刀魚の焼浸し	
		鰯のかば焼き	
		ハンバーグのきのこソースかけ	
		さつま芋のきんぴら	
		かぶの豚そぼろ煮	
		えのき豚	
		きのこスープ	

月	旬の材料	献立	
1 1	太刀魚 きのこ 栗 ほうれん草 れんこん さつま芋 柚子 大根		栗ご飯
		牛肉とれんこんの炒め物	
		太刀魚のゴマダレかけ	
		揚げ豆腐のきのこあんかけ	
		山芋の揚げ煮	
		ほうれん草の柚子和え	
		ふろふき大根	
		さつま汁	

月	旬の材料	献立	
1 2	白菜 大根 れんこん 小松菜 野沢菜		野沢菜ちりめんご飯
		豚肉と白菜の重ね蒸し	
		おでん	
		れんこんハンバーグ	
		五目白和え	
		小松菜の煮浸し	
		大根とひき肉の旨煮	
		粕汁	

月	旬の材料	献立	
1	鱈 白菜 豆腐 大根 菜の花 ブロッコリー		大根飯
		鱈ちり豆腐	
		五宝采	
		牛肉と大根の煮物	
		菜の花の辛し和え	
		海老とブロッコリーのソテー	
		豚キムチ	
		ねぎと豆腐のスープ	

月	旬の材料	献立	
2	ワカサギ あさり 白菜 水菜 大根 小松菜 キャベツ		あさりご飯
		水菜と豚肉のハリハリ鍋	
		ワカサギの南蛮漬け	
		牛肉の時雨煮	
		豚バラ大根	
		小松菜のくるみ和え	
		白菜の卵とじ	
		豚バラのお好み焼き	

月	旬の材料	献立	
3	鱈 あさり もずく タケノコ ニラ 海老		春の吹き寄せご飯
		海老と春野菜のかき揚げ	
		牛肉と筍のオイスターソース炒め	
		鱈の竜田揚げ	
		もずく酢	
		若竹煮	
		あさりのチャウダー	

食事バイキングは1階のホールで月1回開催し、好きな物を好きなだけ食べていただきます。

おやつバイキング

今年度は焼きたてパンや総菜パンから天心まで幅広くおやつを提供します。

月	献立	種類
4	クッキー	 プレーン・チョコチップ アーモンド・抹茶・チーズ
5	パン	 クロワッサン・アップルパイ ロールパン・あんパン チョコパン
6	バウンドケーキ	 バナナ・抹茶・紅茶・プレーン チョコレート

7	ゼリー		コーヒー・オレンジ・ぶどう カルピス・リンゴ
8	ピザ		ツナマヨネーズ・ウインナー 照り焼きチキン・焼肉 ポテトベーコン
9	パンケーキ		バナナ・みかん・パイ イチゴ・あんこ (生クリーム+シロップ)
10	ハンバーガー		プレーン・照り焼き・チーズ 海老カツ・パリパリチキン
11	点心		ゴマ団子・水餃子・肉まん 中華ポテト・シュウマイ
12	ロールパン		たまごサラダ・ウインナー 唐揚げ・ポテトサラダ 海老カツ
1	蒸しパン		黒豆・ココア・抹茶・バナナ さつま芋
2	ドーナツ		ホールドファッション・抹茶 チョコ・きな粉 琉球ドーナツ
3	サンドイッチ		ハム・卵・ポテトサラダ フルーツ・小倉マーガリン

おやつバイキングは1階のホールで月1回開催し、好きな物を好きなだけ食べていただきます。

客前料理

定食屋さんをテーマに厨房職員が目の前で調理し提供します。

月	献立	
4	ホルモン焼うどん定食	お好み焼き定食
5	ささ身カツ定食	鯖の味噌煮定食
6	煮込みハンバーグ定食	鱈フライ定食

7	肉じゃが定食	コロッケ定食
8	トースト&ナポリタンセット	ミックスサンドセット
9	ミックスフライ定食	焼き上げハンバーグ定食
10	オムライス定食	ドライカレー定食
11	串揚げ定食	酢豚定食
12	かき揚げうどん定食	ラーメン定食
1	天井定食	うな井定食
2	豚生姜焼き定食	カキフライ定食
3	中華丼定食	カツ飯定食

客前料理は1階のホールで月1回開催し、鉄板やフライヤーを利用し出来立ての2つの定食のうち好きな方を選んで食べていただきます。

カフェテリア献立

月2回、2階食堂において2つの献立の中からその場で好きな方を選んでいただく。

月	1回目	2回目
4	若竹の肉巻き	手まり寿司
	鯛のかぶら蒸し	ビーフロールパンサンド
5	フレンチトースト&スパ	キスと春野菜の天ぷら
	海老の押し寿司	煮豚
6	枝豆のちぎり揚げ	天むす
	鶏肉の梅紫蘇ロール	焼きカレーパン
7	ピザトースト&スパ	肉詰めピーマン
	たまご寿司	秋刀魚のゴマ衣揚げ
8	うまき	焼きそばパン
	手作り肉しゅうまい	めはり寿司
9	梅豚のホイル焼き	ホット卵サンド
	五目巾着	ばくだんおにぎり
10	助六寿司	エビマヨ
	鯖寿司	鶏のささ身の磯辺揚げ
11	鮭豆腐のあんかけ	手巻き寿司
	チキンナゲット	揚げパン
12	肉味噌おにぎり	ロール白菜
	焼肉ピザトースト&スパ	里芋と海老のコロッケ
1	白身魚のフリッター	オムそばめし
	鶏ハム	きな粉トースト&スパ
2	巻き寿司	チーズミートボールのトマト煮
	穴子の手捏ね寿司	牛筋のコロッケ

3	明太子トースト&スパ	鰯の木の芽焼き
	細巻き寿司	キャベツメンチカツ

カフェテリア献立は主食の選択の日と副食選択の日を1カ月2回昼食に提供します。

選択献立

月2回、当日午前中に、あらかじめ**2つの献立**を提示説明し、選んでいただき提供します。

月	1回目	2回目
4	牛丼	鰯の南蛮漬け
	天津丼	鰯の梅煮
5	かつおのタタキ	五目あんかけそば
	かつおの角煮	かき揚げそば
6	揚げたまごのあんかけ	親子丼
	チーズオムレツ	しらす丼
7	棒棒鶏	豆腐と夏野菜の揚げ出し
	若鶏の唐揚げ	豆腐ステーキ
8	冷しゃぶ	冷やし中華
	豚天	味噌ラーメン
9	秋鮭のホイル包み	海鮮丼
	サーモンフライ	カツ丼
10	揚げ鯖のきのこあんかけ	わかめうどん
	鯖の梅煮	焼きうどん
11	筑前煮	好き煮
	鶏の揚げ煮	牛肉と野菜の焼肉風
12	ぶり大根	鯖のピザ風ソテー
	ぶりの照り焼き	サバの味噌煮
1	焼肉丼	かぼちゃの肉巻きフライ
	海老玉丼	マーボーナス
2	スコッチエッグ	天ぷらうどん
	ポテトオムレツ	肉うどん
3	チキンカレー	ソースカツ
	ハヤシライス	豚肉のピカタ

選択献立は1カ月2回夕食に提供します

食の記念日

食の記念日として入所者に由来を説明し〇〇の食材を使った献立を昼食に提供します。

月	〇〇の日	日	献立
4	春巻きの日	6	海鮮春巻き
由来	味のちぬやが制定。新年度を迎えるこの季節に春巻きを食べて幸せを巻き取ってほしいという思いから。日付けは、「春巻き」の春が4月、「巻き」をロール(6日)と読ませる語呂合わせから		
5	小松菜の日	27	牛肉と小松菜の炒め物
由来	しものファームが制定。小松菜の消費拡大が目的。日付は「こ(5)まつな(27)の語呂合わせから		
6	海老フライの日	21	海老フライ
由来	味のちぬやが制定。おいしいエビフライをもっと食べてもらうのが目的。日付は曲がった海老の形が6に見えることと「フ(2)ライ(1)」のロゴ合わせから		
7	七味の日	3	鯖の七味焼き
由来	向井珍味堂が制定 いつまでも愛される製品をめざして七味PRするのが目的 日付は「七(7)味(3)の語呂合わせから		
8	オクラの日	7	牛肉とオクラの冷しゃぶ
由来	岩手県盛岡市の青果業、やおやささきが制定 この時期に旬を迎えるオクラを食べて夏バテを防いでもらいたいとの願いから。 日付はオクラの切り口が星の形をしていることにちなんで旧の七夕とされる8がつ7日に		
9	石狩鍋の火	15	石狩鍋
由来	石狩鍋復活プロジェクト「あき味の会」が制定 北海道を代表する郷土料理の石狩鍋の発祥の地である石狩市で本場の石狩鍋を広くPRするのが目的。 日付は石狩で鮭が捕れる時期であることと「く(9)い(1)ご(5)ろ」の語呂合わせから。		
10	トンカツの日	1	とんかつのおろしかけ
由来	味のちぬやが制定。 食欲の秋であり、スポーツの秋でもあるこの時期、トンカツを食べて元気にそして勝負に勝つ(かつ)ことを目指して頑張ってもらいたいとの思いから。 日付は「ト(10)ンカツ(勝つ=一番)」の語呂合わせから		
11	ちゃんぽん麺の日	3	ちゃんぽん麺

由来	長崎県生麺組合連合会が昭和 63 年に制定。 日付は文化の日を「食文化の日と位置づけ、長崎食文化の発祥は「ちゃんぽん麺」との意味を込めて。		
1 2	カレー南蛮の日	1	カレー南蛮
由来	カレーうどん 100 年革新プロジェクトが 2010 年に制定。 カレー並びにうどん業会の活性化を図るのが目的。 日付はカレー南蛮を考案した中目黒「朝松庵」店主・角田酉之助の誕生日から。		
1	アーモンドの日	2 3	鶏のアーモンド揚げ
由来	カリフォルニア・アーモンド協会が制定。アーモンド役 23 粒（約 30g）には抗酸化作用が強く美容に欠かせないビタミン E が約 8.6g 含まれていることから美容や健康のために多くの人にアーモンドを食べてもらうのが目的。 日付は 1 と 2 3 で、1 日 2 3 粒を表し、「1.2.3…」の掛け声でアーモンドを食べてもらいたいとの思いから。		
2	めかぶの日	1 4	めかぶとろろうどん
由来	辻水産が制定。 この時期、旬のめかぶのおいしさを知ってもらうのが目的。 日付は、北九州市和布刈（めかり）神社で 300 年以上続く和布利神事が旧暦の元旦に行われることから。		
3	サバの日	8	サバの竜田揚げ
由来	鯖やが制定。 多くの人に鯖に関心を持ってもらい、日本人が古来から恩恵を受けている鯖への感謝を示すとともに、鯖について深く考える日とすることが目的。 日付は「さ (3) ば (8) の語呂合わせから。		

季節に合わせた贅沢ご飯

旬の食材を使っての炊き込みご飯や丼等を昼食に提供します。

月	献立	主な材料
4	変わり他人丼	豚肉・玉ねぎ・卵
5	きざみ穴子の三色丼	穴子・胡瓜・卵
6	坦々丼	合いびき・胡瓜・卵
7	スタミナ肉ミックス丼	牛肉・豚肉・鶏肉
8	うなぎの蒲焼卵とじ丼	うなぎの蒲焼・玉ねぎ・卵
9	秋野菜の天井	しめじ・さつま芋・春菊
10	秋の吹き寄せご飯	栗・ぎんなん・人参・しめじ
11	鶏の照り焼き丼	鶏もも・白ネギ・しし唐

1 2	鯛ご飯	鯛・人参・三つ葉
1	海鮮ユッケ丼	マグロの刺身
2	バクダン丼	タタキ鮪・オクラ・納豆
3	ソースヒレカツ丼	ヒレカツ・春キャベツ

軽食喫茶 週1回1階で「うどん」「そば」「手作りおやつ」等の軽食喫茶を開きます。

「療養食」の提供を行います。

入所者の疾病治療の直接手段として、医師の発行する食事せんに基づいて、利用者の年齢、病状等に対応した栄養量や内容を有する治療食を提供します。

残存機能を活かす施設

個別機能訓練の実施 入所者に対し、専属の機能訓練指導員を中心に各職種の職員が共同して各人の目標、実施方法等の内容とする「個別機能訓練計画」を作成します。

そして、これに基づいて行った個別機能訓練の効果、実施方法等について評価を行い、3ヶ月毎にご家族に説明します。

また、残存機能をきちんと評価し、日常生活援助サービスについて過介助にならないよう時間がかかってもやっていただくようにします。

健康データの伝達 週1回の嘱託医の診察と年2回の健康診断の実施、健康データを正確に把握し・分析し、伝達できるシステムを確立します。

余暇を楽しむ施設

クラブ活動の充実 生きがいに結びつくさまざまな活動を考え、これらの活動にあたっては基本的には入所者の自主判断に委ねることを条件に職員は取り組む姿勢や継続的な参加に努力し、決して入所者に強要せず自由であることを明確にします。

実施クラブ名

お抹茶クラブ・クッキングクラブ・アロマクラブ・メールクラブ・音楽クラブ・手芸クラブ・習字クラブ・運動クラブ・アートクラブ・カラオケクラブ・ムービークラブ

施設内行事

月	行事名	内容
4	第18回球技大会	BOXピンポン
	誕生会	グループ和音
5	父の日・母の日バイキング	家族と昼食会
	誕生会	音楽グループしおさい
6	誕生会	藤珠会
7	誕生会	ミキレイラニ
8	夏祭り	盆踊り・バザー・模擬店・カラオケ
	カラオケ大会	カラオケ
	誕生会	琉球民踊協会姫路支部エイミーズ
9	スカットボール大会	スカットボール
	誕生会	パールリング
10	誕生会	萩学園
11	老いも若きも皆んな来ん祭	催し・遊び・食べ物・バザー広場
	山田小学校交流会	合唱・合奏・肩たたき
	誕生会	うづき会
12	クリスマス会	賢明女子学院ハンドベルクワイヤー
	誕生会	五城流 伸若会
	もちつき大会	もちつき
1	新春カラオケ大会	カラオケ
	年賀はがき抽選会	抽選会
	誕生会	総社宝恵駕籠・福娘
2	チャリティバザー	模擬店・バザーカラオケ
	誕生会	姫路民族音楽研究会 こまの会
3	誕生会	鵬扇流 祐会

外出予定

月	外出先	内容
4	花見バス旅行	旅行
5	姫路バラ園	外出
6	しまむら福崎店	買い物
7	バス旅行	旅行
8	イオンモール加西北条店	買い物
9	未定（気候により実施）	
10	イオン姫路店	買い物
11	赤トンボ荘	外出
12	カニバス旅行	旅行
1	福崎ライフ	買い物
2	未定（気候により実施）	
3	ゆめタウン姫路	買い物

記念行事 毎月30（みつわ）日を「みつわの日」として、入所者に喜んでいただける記念行事を行います。

月	行事名	担当委員会
4	桜ゲーム	アクティビティ委員会
5	リサイタル	施設改善委員会
6	水無月ゲーム	レター委員会
7	アンダースローで狙えゲーム	レクリエーション委員会
8	渚のバレーゲーム	行事委員会
9	お月見ゲーム	アクティビティ委員会
10	ハロウィンゲーム	研修委員会
11	チョコチョコキ競争ゲーム	レクリエーション委員会
12	年越しゲーム	レター委員会
1	新年あけましておめでとうゲーム	施設改善委員会
2	ピンポンビリヤードゲーム	行事委員会
3	ひな祭りゲーム	研修委員会

職員とともに歩む施設

職員配置（2020年4月1日 予定）

区分	施設長	事務長	事務員	生活相談員	介護支援専門員
常勤職員			1	1	
兼務職員	1	1		1	1
区分	看護職員	介護職員	管理栄養士	栄養士	調理員
常勤職員	3	9	1		2
パート職員		13			2
うち常勤パート		7			
派遣職員	1				
区分	機能訓練指導員	医師	歯科衛生士		
常勤職員	1		1		
非常勤		3			

職員研修予定 毎月1回、職員の研修を基本的に午後7時から実施します。
講師は外部の専門家に依頼したり、研修委員会の職員が講師になったりして行います。

月	研修	講師
4	姫路の交通ってどうなっているの？	姫路市交通計画室
5	防犯対策 日本拳法による撃退法・護身等	吉本 正直 先生

6	防災訓練	姫路東消防署
7	アートフラワー	毛利 初美 先生
8	合言葉は「もったいない！」 皆で減らそう、食品ロス」	姫路市リサイクル推進課
9	救急訓練	姫路東消防署
10	疾病について	片嶋 淳 先生
11	姫路城を学ぶ	姫路市城郭研究室
12	鉢植え	久保 陽子 先生
1	膝関節について	田原 光宏 先生
2	食から始めるいきいき生活 高齢者の低栄養予防	姫路市保健所健康課
3	口腔ケアについて	近藤 和美 先生

委員会活動 職員が自主的に委員会に入り、委員会活動を行います。

委員会名	委員数	活動内容
行事委員会	9	誕生会計画、実施 ボランティアの受け入れ
レクリエーション委員会	4	業務内でのレクリエーションの計画・実施
アクティビティ委員会	17	年1回祭・年2回バザー等・年3回バス旅行計画・実施
施設改善委員会	5	施設内の美化活動、備品の点検
研修委員会	8	毎月の施設内研修の計画・実施
レター委員会	7	広報誌の作成・発行 ホームページの作成・更新

施設長を中心に各職種の職員が参加します。

委員会名	回数	参加人数予定
	内容	
身体拘束廃止委員会	2か月に1回の開催、年2回の研修	21
	(委員会) 2か月での身体拘束の実施件数と危ない方への対策 (研修) 事例研修、マニュアルの確認、高齢者虐待、個人情報守秘義務について	
事故発生防止委員会	2か月に1回の開催、年2回の研修	21
	(委員会) 2か月での事故報告書とヒヤリハットの確認 (研修) 事例研修、マニュアルの見直し、リスクマネジメント、事故報告書の書き方	
吸引・胃ろうに関する安全委員会	2か月に1回の開催、年2回の研修	20
	(委員会) マニュアルの見直し (登録喀痰吸引事業について、介護事故及び緊急時対応について、実施報告書について) (研修) 喀痰吸引等の業務に従事する介護職員の手技の確認、資格取得時における習得内容の確認、心肺蘇生訓練など	

褥瘡発生防止委員会	2か月に1回の開催、年2回の研修	25
	(委員会) 褥瘡予防に関する情報収集、マニュアルの見直し (研修) 褥瘡発生防止に対する知識の習得、施設方針の徹底	
感染対策委員会	2か月に1回の開催、年2回の研修	32
	(委員会) 施設内感染対策の立案、マニュアルの見直し、新入所者の感染症既往の把握、入所者・職員の健康状態の把握、感染症発生時の対応 (研修) 各疾患別の対応について	
医療安全管理委員会	年1回の開催、年2回の研修	5
	(委員会) 指針の見直し (研修) 採血の安全な実施策について、標準予防策の基本的な手技について、入所者の内服薬について、インシデント、アクシデントレポートについて、医療品使用介助について	
看取り委員会	年1回の開催、年2回の研修	20
	(委員会) 指針の見直し (研修) 看取り介護の理念と理解、死生観教育、死へのアプローチ、看取り期に起こりうる機能的・精神的変化への対応、チームケアの充実、家族への援助法	
感染対策指針	年2回の研修	5
	施設外研修の報告 感染発生時の対応 感染対策マニュアル参考 感染対策指針の見直し	
医薬品安全使用の為の業務手順書	年2回の研修	5
	安全管理が必要な医薬品に関する事故発生時の対応と対策	

スキルアップ研修 相談員が中心にパート職員を含めた特養・ショート的全職員を対象に月1回職員が順番に講師となり実施します。

	内容	担当介護職員
4	事業計画説明	白井
5	事故防止・危険予測・書類の書き方	三浦
6	感染症	長田
7	身体拘束・虐待	北川
8	機能訓練	伊藤
9	介護技術	高橋
11	接遇・チームワーク	米井
12	認知症	横山
1	感染症	菅原
2	事故防止	森本
3	身体拘束・個人情報	中右・嶋田

短期入所利用者（ショート）の増員計画

- ① 挨拶の徹底 施設の雰囲気明るくする
来園者（面会者）に対して大きな声で挨拶をする。
職員同士も挨拶を忘れずお互いが気持ちよく仕事ができる環境作りをする。
- ② 継続利用者を増やしていく
初回利用時に十分な声掛け・介助を丁寧に行い、「次も利用したい。」と言っていただけの介護を目指す
- ③ 接遇の見直しをする
親しみある声かけと馴れ馴れしく話しかける事は全く違うことを自覚し職員全員が親しみのある接遇ができるようにする
- ④ 初回の利用者の担当者会議等で今後も利用していただけるようなプレゼンをしていく 本人・家族のニーズに応えられる施設を目指す
家族・本人が何を求めているかを聞き出し、次に繋げていけるように内容等は職員に周知し、よりよい希望に沿った介護をする
- ⑤ 収益を上げる 他居宅の数をあげ、事業所の輪を広げていく
現状、まだまだPR不足だと感じ姫路市南部方面へのPRをしていきたい。訪問リストを1件でも多く訪問していく。そしてその内容を記録していく。新規利用の問い合わせがあった事業所に対し訪問する。訪問時には名刺と事業所情報を提供し利用拡大に努める。活動報告は日誌としてまとめ役員会に報告する。現在利用していただいている方ケアマネージャーにも活動の輪を広げていることの説明を行う。また機能訓練をしているショートステイは珍しいと聞いたのでマッサージの好きな方も多くいるためリクエスト等を事前に聞き機能訓練指導員に伝達し満足していただけるということをアピールする。新規事業所の獲得について、ケアマネージャー間のネットワークを利用しショートステイを必要な方がいれば紹介していただくよう声掛けをしていく
- ⑥ ショートステイを使われなくなった方への訪問 1回のみ利用者や間隔が空いている方への訪問をする
必要な時への利用や困っていることが無いか問う、世間話から利用に繋げていく声掛けをしていく。その方にとって何が必要かを感じ提供出来ることは無いか家族の方と一緒に考えていける関係を築く。訪問記録を作成し継続的な声掛け・訪問を実施していく。なぜ継続利用していないかの追求が必要であり、現場の職員との連携を取り継続利用に繋げるようなサービスができるよう努めていく。祝日（ゴールデンウィーク・盆・夏休み・正月等）にだけ利用される方に対し自宅への訪問を実施し近況を兼ねて情報収集しどうすれば使っていたらいいのか・何をクリアすれば続けて利用していただけるかを訪問時に聞けるような関係を築いていく。

要介護3で計算し、75%の稼働率の確保に努める。

ケアハウスキャッシル真和事業計画

1 運営方針

原則として60歳以上で身体機能の低下や高齢のため独立して生活するのに不安のある方に対し、安心して生活していただける場の提供

2 職員配置 (2020年4月1日 予定)

区分	施設長	生活相談員	介護職員	調理員
常勤職員		1	1	2
パート職員				
兼務職員	1			

3 費用

生活費 46,090円 (冬季加算 2,120円)

事務費 10,100円～91,900円

(前年度の収入により負担額が変動します)

管理費 35,000円

その他 居室内の電気代・水道代・電話料金

4 レクリエーション等

カラオケクラブ・アートクラブ・クッキングクラブ

遊びクラブ お茶会

月1回のお買物外出

併設施設の行事に参加していただきます



5 その他

24時間併設施設職員が緊急対応します

週1回の医師による回診があります

利用者（ケアハウス）の増員計画

- ・満室にするための計画

広告活動として、施設居宅を有効活用

入居者リスト（空室情報）を適宜配布し、現状把握してもらう。外部との接触の機会が多いため、ケアハウス利用検討者に対し情報提供し、その利用材料としていただく。

満室時に問い合わせのあった事業所への再連絡

- ・満室を維持するために

片嶋外科医院長を中心とした体調不良者への迅速な初期対応に努めている。

ADLの低下がみられても、生活全般の援助、環境整備を必要に応じ行い、生活レベルを維持している。

15室満室で95%の稼働率の確保に努める。

キャッシル真和デイサービスセンター事業計画（一般型）

1 運営方針

利用者が要介護状態となった場合に可能な限りその居宅において、その能力に応じた自立した日常生活が営むことができるよう、本事業所において必要な日常の世話及び個別機能訓練を行うことにより、利用者の社会的な孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的、精神的負担の軽減を図ることを目的とします。

また、サービスの提供にあたっては、利用者の要介護状態の軽減又は悪化の防止に資するよう通所介護計画に基づき必要な援助を行います。

そして、居宅介護支援事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めます。

2 職員配置（2020年4月1日予定）

区分	管理者	相談員	看護職員	介護職員	機能訓練員	運転手
常勤職員		1	1			
兼務職員	1	1	1	6	1	
パート職員			1		1	1
区分	理学療法士					
非常勤職員	1					

3 営業日及び営業時間

月曜日～土曜日

午前9時00分～午後5時15分

4 事業実施区域（送迎区域）

姫路市・加西市・福崎町

5 利用料

厚生労働大臣が定める介護報酬の告示上の額

食事代 600円

6 利用者数

35人

7 行事予定

（併設施設との合同行事）

月	行事名	内容
4	第18回球技大会	BOXピンポン

	誕生会	グループ和音
5	誕生会	音楽グループしおさい
6	誕生会	藤珠会
7	誕生会	ミキレイラニ
8	夏祭り	盆踊り・バザー・模擬店・カラオケ
	カラオケ大会	カラオケ
	誕生会	琉球民踊協会姫路支部エイミーズ
9	スカットボール大会	スカットボール
	誕生会	パールリング
10	誕生会	萩学園
11	古いも若きも皆んな来ん祭	催し・遊び・食べ物・バザー広場
	山田小学校交流会	合唱・合奏・肩たたき
	誕生会	うづき会
12	クリスマス会	賢明女子学院ハンドベルクワイヤー
	誕生会	五城流 伸若会
	もちつき大会	もちつき
1	新春カラオケ大会	カラオケ
	誕生会	総社宝恵駕籠・福娘
2	チャリティバザー	模擬店・バザーカラオケ
	誕生会	姫路民族音楽研究会 こまの会
3	誕生会	鵬扇流 祐会

8 外出予定

月	外出場所	内容
4	花見バス旅行	バス旅行
5	ボンマルシェ福崎店	買い物
6	アグロガーデン砥堀店	買い物
7	バス旅行	バス旅行
8	ヤマダストアー花田店	買い物
9	しまむら加西店	買い物
10	マルアイ福崎店	買い物
11	ハローズ香寺店	買い物
12	カニバス旅行	バス旅行

1	イオンモール加西北条店	買い物
2	ライフ福崎店	買い物
3	イオン姫路店	買い物

9 職員研修

研修委員会主催の研修に参加するとともにデイサービス職員を対象に職員が講師となり下記の研修会を実施

月	内容	講師
5	非常災害対策	大谷 実佐
6	食中毒	浜崎智恵美
7	事故予防・危険予測	貝阿弥信子
8	虐待について	炭谷 和子
9	緊急時の対応	橋本 隆子
11	接遇	大谷 悟子
12	認知症	大東 正子
1	感染症	斎藤 祐樹
2	身体拘束	斎藤 祐樹

10 リハビリの強化

曜日	内容
月	理学療法士による可動域訓練
	看護師による日常動作訓練やパワーリハ、ウオターベット、温熱療法
火	鍼灸師によるマッサージやリハビリ体操
	看護師による日常動作訓練やパワーリハ、ウオターベット、温熱療法
水	鍼灸師によるマッサージやリハビリ体操
	看護師による日常動作訓練やパワーリハ、ウオターベット、温熱療法
木	理学療法士による可動域訓練
	看護師による日常動作訓練やパワーリハ、ウオターベット、温熱療法
金	鍼灸師によるマッサージやリハビリ体操
	看護師による日常動作訓練やパワーリハ、ウオターベット、温熱療法
土	看護師による日常動作訓練やパワーリハ、ウオターベット、温熱療法

「出来ないことをお世話する介護」から「自立を支援する介護」へ

1 運営方針

利用者が予防給付の対象となった場合に可能な限りその居宅において、その能力に応じた自立した日常生活が営むことができるよう、本事業所において必要な日常の世話及び個別機能訓練を行うことにより、利用者の社会的な孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的、精神的負担の軽減を図ることを目的とします。

また、サービスの提供にあたっては、利用者の要介護状態の軽減又は悪化の防止に資するよう通所介護計画に基づき必要な援助を行います。

そして、居宅介護支援事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めます。

2 職員配置

一般型通所介護事業所の兼務とする

3 営業日及び営業時間

月曜日～土曜日

午前9時45分～午後5時

4 事業実施区域（送迎区域）

姫路市・加西市・福崎町

5 利用料

厚生労働大臣が定める介護報酬の告示上の額

食事代 600円

6 利用者数

一般型通所介護事業所の利用人員35人のうちに含める

利用者（デイサービス）の増員計画

目標：収益を上げること

優先順位1 新規利用者を獲得する

現在利用者のいる居宅については引き続きコミュニケーションを図って継続し、利用者のいない居宅介護支援事業所にアプローチをかける

事業内容

デイサービスの売りは機能訓練。月・木曜日は理学療法士による関節可動域訓練、火、水、金曜日は鍼灸師によるマッサージやリハビリ体操があり、すべての曜日で看護師による日常動作訓練やパワーリハ、ウオーターベッド、温熱療法を受けられる。

レクリエーションについては毎月、曜日ごとに違った運動レクや作品作りを行い作品作りについては1か月ほど期間をかけて一つの作品を作って持って帰っていただいている。

食事について事業所では力を入れており、事業所の厨房で管理栄養士による献立を作成し、栄養バランスのとれた食事が提供出来る。食事形態についても個人に合わせ刻み食やミキサー食等の提供もでき、アレルギー等のある方については相談に応じる。

比較的ニーズに応えることができる環境を整えているので相談いただければ対応させていただく旨を伝える。

Facebookについても周知する。

優先順位2 利用者の休みや終了者を減らす

利用者の休みについては休んだ際に代替え日の提案を家族に行い、休んだ分の補填を行う。

終了の主な原因は入院からの在宅復帰が困難で施設入所されるケースが多いが病的なものは仕方ないとして自宅での転倒で骨折し入院等は予防できるケースなので予防できる転倒などについては家族やケアマネージャーに随時報告して事業所外の事故についても気をつける。自宅での対応が困難な場合はデイサービスの利用を増やしていただく働きかけを行う。

デイサービス利用の際の体調管理を行い日頃と変化があればすぐにケアマネージャーや家族に報告する。

優先順位3 デイサービス利用者の利用回数を増やしていただく

利用満足度を上げるために利用者や家族、ケアマネージャーのニーズに応える。

職員の印象をよくする。挨拶はもちろん言葉遣いや態度など個人レベルで注意する。

キャッシル真和のデイサービスはここまでしてくれるという印象をケアマネージャーや家族にもってもらうために近況報告や帳面などには細かく記入しアピール材料として使う。

要支援1で10名が利用、残りの日数を要介護2で7～8時間利用の85%の稼働率の確保に努める。

キャッシル真和デイサービスセンター第2事業計画

1 運営方針

利用者が要介護状態となった場合に可能な限りその居宅において、その能力に応じた自立した日常生活が営むことができるよう、本事業所において必要な日常の世話及び個別機能訓練を行うことにより、利用者の社会的な孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的、精神的負担の軽減を図ることを目的とします。

また、サービスの提供にあたっては、利用者の要介護状態の軽減又は悪化の防止に資するよう通所介護計画に基づき必要な援助を行います。

そして、居宅介護支援事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めます。

2 職員配置 (2020年4月1日予定)

区分	管理者	相談員	看護職員	介護職員	機能訓練員	調理員
常勤職員				2		
兼務職員	1	1				
パート職員			3	1	1	
区分	理学療法士					
非常勤職員						

3 営業日及び営業時間

月曜日～金曜日

午前9時30分～午後5時

4 事業実施区域 (送迎区域)

姫路市 (家島町を除く)・たつの市・太子町

5 利用料

厚生労働大臣が定める介護報酬の告示上の額

食事代 600円

6 利用者数

20人

7 行事予定

月	行事内容	おやつ作り
4	桜ふぶきゲーム	桜餅
5	紙相撲	クリームホットケーキ

6	ジェスチャーゲーム	わらびもち
7	オリンピック	七夕ゼリー
8	夏祭り	アイスクリーム
9	カラオケ大会	フルーチェ
10	ハロウィン	どら焼き
11	秋祭り	プリン
12	クリスマス会	フルーツパフェ
1	人生ゲーム	シュガードーナツ
2	節分・豆まき	クッキーチョコレート
3	ひな祭り	ひなあられ

外出

月	行き先	内容	備考
4	手柄山公園	歩行訓練	
5	コスモス薬局	買い物	
6	ダイソー 百均	買い物	
7	たつの 素麺の里	買い物	
8	マックスバリュー英賀保	買い物	
9	姫路水族館	歩行訓練	
10	リバーシティ	買い物	
11	スギ薬局	買い物	
12	セリア 百均	買い物	
1	津田神社	歩行訓練	
2	世界の梅公園	歩行訓練	
3	坊勢とれとれ市場	買い物	

キャッシル真和デイサービスセンター第2事業計画

(日常生活支援総合事業所)

1 運営方針

利用者が予防給付の対象となった場合に可能な限りその居宅において、その能力に応じた自立した日常生活が営むことができるよう、本事業所において必要な日常の世話及び個別機能訓練を行うことにより、利用者の社会的な孤立感の解消及び心身機能の維持並びに利用者の家族の身体的、精神的負担の軽減を図ることを目的とします。

また、サービスの提供にあたっては、利用者の要介護状態の軽減又は悪化の防止に資するよう通所介護計画に基づき必要な援助を行います。

そして、居宅介護支援事業者その他保健医療サービス又は福祉サービスを提供する者との密接な連携に努めます。

2 職員配置

一般型通所介護事業所の兼務とする

3 営業日及び営業時間

月曜日～金曜日

午前9時30分～午後5時

4 事業実施区域（送迎区域）

姫路市（家島町を除く）・たつの市・太子町

5 利用料

厚生労働大臣が定める介護報酬の告示上の額

食事代 600円

6 利用者数

一般型通所介護事業所の利用人員20人のうちに含める

利用者（デイサービス第2）の増員計画

① 広報について

ケアマネ・施設を探している利用者にとって施設？どの程度の介護度の方が利用する？といったところがあいまいである。そこを明確にし、パンフレット・チラシの刷新を行います。

・パンフレット・チラシに載せる重要箇所

コンセプト 体操・運動・可動域訓練・マッサージを通しての元気な体の維持・向上を目指します。

対象者 要支援～要介護3程度

セールスポイント 機能訓練指導員によるマッサージ・可動域訓練等
個別入浴（お湯の入れ替え行っています）

1日のスケジュール 1日の流れをできるだけ細かく

空き状況もケアマネに随時報告

⇒ 配布後、反応があった居宅・病院・地域などの記録をとり今後にかかす

② 現在利用中の方について

当施設の利用者・家族の満足度により口コミ・紹介などが見込めるようになる。

・満足度の向上のため

機能訓練は指導員と連絡を密にし、実施する

手芸の希望者が多く充実させる。

お買い物・外食の希望も多い。その際の写真も展示する

その他レクリエーションの充実も行うこと

③ 令和2年1月 稼働率51.7%

一般形 登録者数13名 総合事業 11名

⇒ 令和2年度中に稼働率75%以上を目指す

稼働率など従業員に周知し危機感をもってもらい集客・意欲向上を図る

要支援2を10名が利用、残りの日数を要介護2の7～8時間利用で70%の稼働率の確保に努める。

生きがいデイサービスキャッシル真和事業計画

1 事業目的

介護保険の対象外（要介護認定で自立と判断された方及び要介護認定は受けていないが自立と判断される方）の在宅高齢者で家に閉じこもりがちな虚弱者に対し、社会的孤立感の解消及び要介護状態に移行しないよう自立生活の助長を図る

2 職員配置

区分	生活相談員	看護職員	介護職員	運転員
兼任職員	1	1	1	1
パート職員				

3 実施日

日曜日

4 実施時間

午前10時～午後3時

5 利用回数

月2回程度

6 利用人員

約20人

7 利用料

200円
(ただし、食事代600円、趣味活動の原材料費は個人負担)

8 利用者増員計画

利用者（生きがいデイサービス）の増員計画

登録利用者で利用されていない方について訪問等チラシを配ったり現状の様子伺いを行います。

サポート型の船津校区利用者1名利用になったのでそこから友人や知り合いの紹介をしていただき船津校区利用者の増員を図ります。

昨年12月に山田校区民生委員が変更になったので生きがいデイサービスをはじめ施設の各事業所について情報提供を行います。

開所日の利用人数が20名になるように努める。

居宅介護支援事業所キャッシル真和事業計画

1 運営方針

居宅要介護者が居宅サービス及びその他居宅において日常生活を営むために必要な保健医療サービス又は福祉サービスの適切な利用をすることができるよう、居宅要介護者や家族等の依頼を受けてその心身の状況、おかれている環境、それに家族の希望等を勘案し、利用するサービスの種類、内容、担当する居宅サービス事業者等を定めた介護計画（ケアプラン）を作成するとともに、その居宅サービス計画に基づくサービスの提供が確保されるよう居宅サービス事業者等との連絡調整、その他の便宜の提供を行う。

当該居宅要介護者が介護保険施設等への入所を希望する場合は、その紹介等その他の便宜の提供を行う。

また、介護予防サービス該当者については地域包括支援センターからの委託を受け、利用者の心身機能の改善、環境調整等を通じて、利用者の意欲を高めるような働きかけ、自立の可能性を最大限引き出す支援を行う。

2 職員配置

区分	管理者	主任介護支援専門員	介護支援専門員
専任職員		2	1
兼務職員	1	1	

3 営業日及び営業時間

月曜日～金曜日（除く12月29日～1月3日）

午前9時30分～午後6時30分

営業日、営業時間外も介護支援専門員が24時間以内に対応できる体制を確保しています。

4 事業実施区域

姫路市・加西市・たつの市・高砂市・加古川市・福崎町・太子町・市川町

5 利用料

厚生労働大臣が定める介護報酬の告示上の額

6 利用定員

一般 120名
介護予防該当者 30名

利用者（居宅介護支援事業所）の増員計画

目標 居宅介護支援事業所の必要性を示す 法人貢献度の増加

・現在の利用事業所一覧の分析

サービス内容に関しては対象者の受胎やニーズによって利用サービス内容は変わるが、法人内外サービスの活用として見ると、法人外の通所介護サービスをご利用中の利用者様は多くは他居宅や地域包括から介護度取得に応じて担当開始となり、以前からご利用の事業所をそのまま引き継いだ形となっていることから、今後引継ぎを行った他通所介護事業所ご利用の方については、個々の身体状況を勘案した上で、積極的に法人内サービスも共に利用していただき比較検討していただけるようにアプローチしていきます。

・ロングショート利用の場合の担当受け入れ

同法人内のロングショート利用の対象者について、様々な理由からロングショート利用中でも特養入所対応へ移行することが困難な利用者がおられるが、いままでの経験則から短期入所利用期間満了時に他施設（老人保健施設）や病院へつなぐノウハウは取得できたため、ショート担当職員や施設看護師と今まで以上に密接な連携協力によりロングショート利用者の担当受け入れを行っていききたい。

・居宅介護支援事業所としての収益について

上記の法人内の貢献度アップに加えて、収支報告を鑑みて、居宅介護支援事業所自体の収益アップに関して、法人内の「生きがいデイサービス」をはじめ、地域の「認知症カフェ」等への積極的な参加等にて事業所としての知名度アップを図っていく。

また、将来的な要介護者増員に向けて現状では、法令で決められている居宅担当限度である35にいたっていない現状から要支援者の受け入れを積極的に行い、その支援の中で自事業所への紹介や随時の介護認定変更を促していく。

要支援者の受け入れに関しては、地域の病院や各地域包括支援センターへ受け入れ可能であることを伝え、紹介をお願いします。

・その他

以前に実施した地域の民生委員への紹介集会や地域の居宅介護支援事業所の交流会等の実施、研修会への参加等は事業所の知名度を上げる、紹介件数を増やすための連携協力体制を整える等の目的意識をはっきり持っています。

要介護1・2を90名、要介護3・4・5を39名、要支援者を30名の利用で80%の稼働率の確保に努める。

キャッシル真和地域サポート型特養事業計画

1 運営方針

対象地域に暮らす介護保険適用者以外の高齢者の皆さんが出来る限り長く在宅で自立した生活を送ることができるよう支援する。

2 対象者

- ① 65歳以上の一人暮らしの方
- ② 65歳以上の高齢者世帯の方
- ③ 家族等周囲から見守りが必要だと思われる65歳以上の高齢者
- ④ 昼間独居の65歳以上の方
- ⑤ その他、見守りを希望する人

3 対象地域

姫路市山田町・船津町・豊富町

4 サービス内容

- ① 安否確認サービス 平日9時30分から17時30分
- ② 相談援助サービス 平日9時30分から17時30分
- ③ 緊急通報対応サービス 24時間365日
- ④ 配食サービス及び配食時の見守りサービス 365日 昼・夕食

5 利用料金

基本サービス (①～③) 月額利用料 500円
配食サービス及び配食時の見守りサービス 1食 350円